

# 平成30年度 校内研究(案)

## I 研究主題

教科等	研究主題
全教科	子どもが主体的に探究する授業づくり ～ 地域とともに、子どもがより深く考え、支え合い、高め合う授業の創造 ～

## II 主題設定の理由

本校では、「よく学び、心豊かにたくましく活動する子ども」を学校教育目標に掲げ、生きる力の育成を目指している。また、学校教育目標を具現化するために、「ひろい心で助け合う子(徳)」「えい知を出して考える子(知)」「いしが強くねばり強い子(体)」をめざす子ども像に設定している。

平成21年度より「『確かな学力』の定着に向けての授業改善」を主題として、国語科を中心に、全教科で「聴く、話す」力の育成に向けて、意見交流活動を重視して研究に取り組んできた。また、平成25年度から3年間は、滋賀県教育委員会の指定を受け、学力向上アプローチ事業(理科)において、思考力や表現力を育てる授業改善に努めた。具体的には、各教科で問題解決型の学習形態を取り入れ、そこで意見交流『学び合い』の場を多く取り入れた。また、自らの活動や思考の過程を整理するノート指導にも力を入れたことで、児童のそれらの力は着実に高まっていった。

昨年度は、主題はそのままにして、「認め合い、支え合い、学び合う授業の創造」を副題として設定し、「聴く・話す」力を育成する中で意見交流の基盤となる支持的な風土を育て、児童一人ひとりが学びを実感できるような「主体的な学び合いの場の設定」の研究に努めた。また、「聴く力の育成」と「主体的な学び合いの場の設定」における各学年の「目指す子ども像」を作成し、全教師が発達段階や学年の系統性を意識しながら、児童同士の積極的な関わり合いを柱とした「学び合い」の授業づくりに取り組んだ。その結果、どの学級も支持的な風土が育ち、学び合いの基盤づくりができた一年間となった。一方、児童の「聴く力」や、教師の「学び合いを中心とした授業改善」についてはまだまだ十分とは言えず、今後は、児童同士がより主体的に関わり合い、学びを深める授業改善に取り組むことが課題となった。

そこで、今年度は研究主題を「子どもが主体的に探究する授業づくり」とし、また「地域とともに、子どもがより深く考え、支え合い、高め合う授業の創造」を副題に設定した。児童が学習内容と主体的に向き合い、自ら探究しながら考えを深めるような授業を創造することで、「自分の考えを話したい、友だちの考えを聴きたい」という支持的な風土は自ずと育まれるものと考え。そうした支持的な風土に基づく主体的な意見交流によって、互いを高め合い、児童一人ひとりが学びを深めていくことのできる授業の創造を目指したい。

また今年度、本校はコミュニティースクールのスタートの年であり、各学年の総合的な学習の時間に地域の特性(森林・外国語・芸術)を活かした学習を予定している。こうした学習は、児童の探究心の育成に大きな効果が期待できるため、地域の方々とともに学習内容を工夫しながら取り組んでいきたい。

### Ⅲ 研究内容

#### ○児童の探究心を高める授業づくりの追究（教師の授業改善）

- ・児童が「自分の考えを話したい、友達のことを聴きたい」と思えるような、導入・課題設定・発問を工夫した授業づくりに取り組む。
- ・地域（環境）を活かした学習内容を考え、実践する。

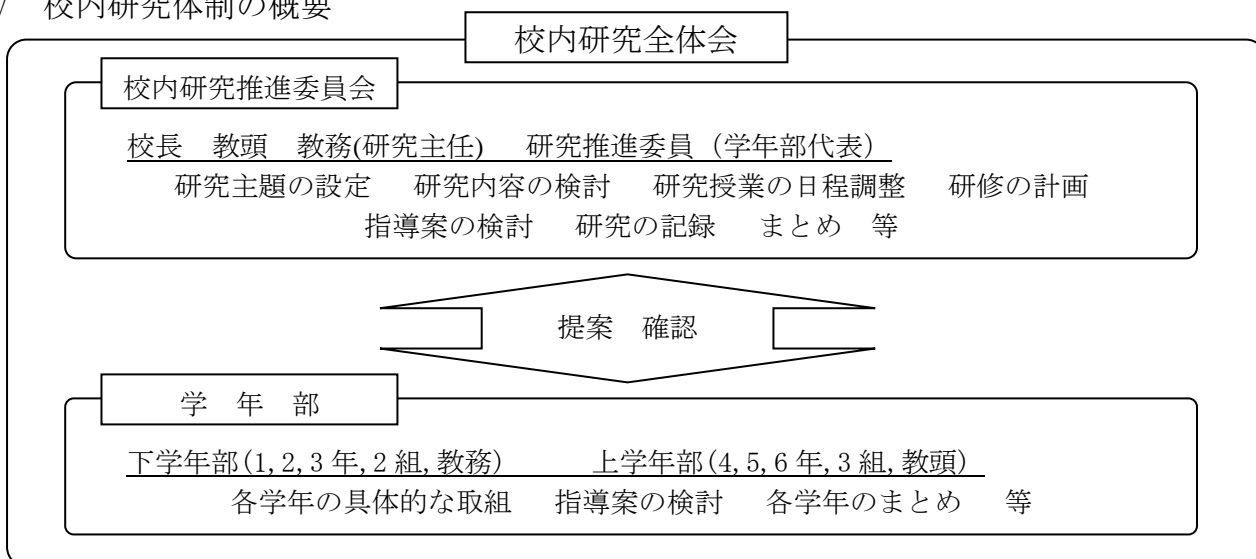
#### ○日常的な聴く力・話す力の育成（児童のスキル向上・学級づくり）

- ・話型の提示や聴き方名人など、スキルとしての「聴く力・話す力」を育てる取組を実践する。
- ・「学び合い」の土台となる「一人ひとりが大切にされる学級づくり」に向けた取組を実践する。

#### ○ノート指導の徹底（児童の思考力向上）

- ・問題解決学習型のノート指導に取り組む。
- ・子どもの力を引き出す自主学習ノートづくりに取り組む。

### Ⅳ 校内研究体制の概要



### Ⅴ 過去5年間の研究主題と指定研究歴

- 平成25年度 『確かな学力』の定着に向けての授業改善  
～自分の考えや思いを持ち、意見交流するだいらっ子の育成～  
～科学的な思考力を身に付けさせる指導内容と指導方法の工夫・改善～
- 平成26年度 『確かな学力』の定着に向けての授業改善  
～自分の考えや思いを持ち、意見交流するだいらっ子の育成～  
～科学的な思考力と表現力をつなぐ言語活動を充実させた指導方法の工夫・改善～
- 平成27年度 『確かな学力』の定着に向けての授業改善  
～自分の考えや思いを交流し、学び合う授業の創造～  
～科学的な思考力と表現力をつなぐ言語活動を充実させた指導方法の工夫・改善～
- 平成28年度 『確かな学力』の定着に向けての授業改善  
～認め合い、支え合い、学び合う授業の創造～
- 平成29年度 『確かな学力』の定着に向けての授業改善  
～認め合い、支え合い、学び合う授業の創造～

#### <研究指定歴>

平成25年度～27年度 滋賀県教育委員会指定 学力向上アプローチ事業（理科）